工事内訳書

課長		係長		設計	

工事名称	仲津中学校体育館屋根改修工事
施工位置	行橋市大字稲童3104番地
工事費	合計　　工事価格　　消費税額 円　（　　円　＋　　円　）
工事内容	屋根改修工事　　1.0　式

起工理由

行橋市公立学校施設整備総合計画に伴う防水改修事業

補助内容
1　国庫補助
2　県費
3　市単独

行橋市　建築政策課

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
A	直接工事費	発生材処分費除く	式	1.0						上段：当初 下段：変更
B	共通仮設費		式	1.0						
	純工事費									
C	現場管理費		式	1.0						
	工事原価									
D	一般管理費		式	1.0						
	工事価格									
E	消費税		%	8.0						
	合　　計									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
A	直接工事費									
1	仮設工事		式	1.0						
2	防水工事		式	1.0						
3	屋根工事		式	1.0						
4	樋工事		式	1.0						
5	下屋工事		式	1.0						
6	運搬費		式	1.0						
7	解体工事		式	1.0						
	計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
1	仮設工事									
	外部足場	くさび緊結式 W=900 足場板 階段共（3ヶ月）	m2	1755						
	金網式養生枠		m2	128						
	ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ	防炎Ｉ類	m2	1562						
	仮設材運搬費	金網式養生枠	m2	128						
	仮設材運搬費	ｼｰﾄ類	m2	1562						
	養生	防水改修 塗膜防水	m2	269						
	整理清掃後片付け	防水改修 塗膜防水	m2	269						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
2	防水工事									
	塗膜防水（X-1）	平場	m2	117						
	塗膜防水（X-2）	平場 立上り 笠木他	m2	90.8						
	塗膜防水（X-1）	平場 防滑仕様	m2	17.4						
	脱気装置		箇所	4.0						
	塩ﾋﾞｼｰﾄ防水 t=1.5	平場 ｱﾝｶｰ固定工法	m2	29.5						
	塩ﾋﾞｼｰﾄ防水 t=1.5	立上り 接着工法	m2	13.9						
	塩ﾋﾞ被覆鋼板	入隅 FLP-4	m	24.0						
	ｱﾙﾐ押え金物	SL-1 ｱｺﾞ下 ｼｰﾙ共	m	24.0						
	下地調整材	立上り及び天端	m2	13.9						
	改修用ﾄﾞﾚﾝ	φ100 横引き	箇所	5.0						
	改修用ﾄﾞﾚﾝ	φ100 縦引き	箇所	1.0						
	高圧洗浄	水洗い工法	m2	269						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
3	屋根工事									
	嵌合立平葺き 水密工法	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5	m2	1843						
	遮熱遮音無機質発砲 両面ｱﾙﾐｼｰﾄ	t=5 HMｼｰﾄ	m2	1843						
	ｺﾞﾑｱｽﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	t=1.0 片面接着	m2	1843						
	ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ材(緩衝材)	ｶﾈﾗｲﾄﾌｫｰﾑ t=20	m2	1776						
	既存棟包撤去		m	17.3						
	棟包 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 ｴﾌﾟﾛﾝ共	m	17.3						
	捨て棟包 糸尺320	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=0.4	m	17.3						
	同上補強下地（Z型） 糸尺200	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	34.6						
	既存下り棟包撤去		m	97.6						
	下り棟包 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 ｴﾌﾟﾛﾝ共	m	99.6						
	捨て棟包 糸尺320	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=0.4	m	99.6						
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	199						
	既存片棟包撤去		m	158						
	内樋塞ぎ補強鋼板	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.6 W=550	m	158						
	軒先唐草	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 化粧ｷｬｯﾌﾟ共	m	170						
	軒先補強鋼板（ｺ型） 糸尺350	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.6	m	170						
	軒先ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ材 (緩衝材)	ｶﾈﾗｲﾄﾌｫｰﾑ t=90 W=400	m	170						

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	軒先幕板 480×240	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 糸尺455	m	170						
	同上コーナー	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 糸尺455	箇所	4.0						
	同上下地 H=275×120	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.6 糸尺455	m	170						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
4	樋工事									
	軒樋	W200 前高	m	170						
	外曲り	4隅ｺｰﾅ	個	4.0						
	落し口	塩ﾋﾞ自在ﾄﾞﾚﾝ 150φ	箇所	10.0						
	縦樋	塩ﾋﾞｶﾗｰVP 150Φ	m	107						
	呼び樋	塩ﾋﾞｶﾗｰVP 150Φ	m	31.9						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
5	下屋根工事	ｼﾝｸﾞﾙ葺屋根								
	嵌合立平葺き 水密工法	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5	m2	104						
	遮熱遮音無機質発砲 両面ｱﾙﾐｼｰﾄ	t=5 HMｼｰﾄ	m2	104						
	ｺﾞﾑｱｽﾙｰﾌｨﾝｸﾞ	t=1.0 片面接着	m2	104						
	棟包 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 ｴﾌﾟﾛﾝ共	m	3.5						
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	6.9						
	既存取合水切(水上) 撤去	ｼｰﾘﾝｸﾞ共	m	49.9						
	取合い水切（水上） 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 ｴﾌﾟﾛﾝ共	m	49.9						
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	49.9						
	既存取合水切(流れ) 撤去	ｼｰﾘﾝｸﾞ共	m	3.0						
	取合い水切（流れ） 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5	m	3.0						
	同上補強下地（Z型） 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	3.0						
	ケラバ唐草	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5	m	6.8						
	ケラバ補強下地 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	6.8						
	軒先唐草	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5 化粧ｷｬｯﾌﾟ共	m	53.7						
	軒先補強下地 糸尺180	ｶﾞﾙﾊﾞ生地 t=1.2	m	53.7						
	V谷 糸尺455	ｶﾞﾙﾊﾞｶﾗｰ t=0.5	m	2.4						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
6	運搬費									
	運搬費		式	1.0						
	荷揚費		式	1.0						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
7	解体工事									
	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水撤去	立上り	m2	13.9						
	塩ﾋﾞｼｰﾄ撤去	平場	m2	73.9						
	押え金物撤去		m	24.0						
	ﾄﾞﾚﾝ撤去		箇所	6.0						
	既存樋撤去		m	57.0						
	（撤去材運搬費）									
	廃プラ ｱｽﾌｧﾙﾄ・ｼｰﾄ防水	ﾊﾞｯｸﾎｳ 4t積 10km	m3	0.3						
	（発生材処理費）									
	発生材処理費	廃プラ 既存防水層	m3	0.3						
	小計									
	改め									

仲津中学校体育館屋根改修工事

〈現場説明書〉

1.　安全管理について

・工事箇所が児童の動線と交差する場合があるため、交通誘導員等を適宜配置し、安全確保すること。

・工事車輌等の搬入出は、生徒の登校時間帯・下校時間帯を考慮して行うこと。

・仮囲い設置等は、状況に応じて、学校および監理・監督者と協議すること。

2.　工程管理について

・学校および監督員と協議し、遅延無く工事を完了させること。

3.　その他

・施工に当り現場付近の道路、樹木、工作物等に損傷を与えた場合は、請負者の負担によって早急に復旧しなければならない。

・平日の授業が行われている時間帯については、極力大きな音の出る作業を避けること。

・駐車場について、学校敷地内の駐車場所は限りがあるので、できるかぎり乗り合わせで来場すること。

・施工計画書・材料承認等の必要書類は、早急に提出し承認を得てから施工を行う事。

・外注計画書・下請負通知書・施工体制台帳は、契約後、速やかに提出すること。

暴力団排除条項に該当するものを下請負人とした場合には、元請負人に対して下請負契約に解除を求めることができる。